

会見した父の第一子(55)と母の美子さん(42)は感謝の言葉しかないが、

片坐康祐ちゃん(2)の両親と救う会メンバー、募金への感謝を語った(京都市上京区・京都府庁)

原発制御棒を分析

ホウ素の状態解析手法開発 京大准教授ら 廃炉作業に貢献

原発の制御棒に使われるホウ素の化学的な状態を、電子顕微鏡を使い詳しく解析する手法を、京都大エネルギー理工学研究所の笠田竜太准教授らのグループが開発した。溶融した制御棒の破片を横したサンプルの内部状態を分析することができた。東京電力福島第1原発事故の詳細な解明や廃炉作業に役立つ成果で、英科学誌サイエンス・フィック・リポーツで発表

した。

福島第1原発のような沸騰水型軽水炉(BWR)を持つ原発では、核分裂の連鎖反応を止める制御棒に、強固で中性子の吸収性がある炭化ホウ素を用いている。単体の融点は2400度以上だが、過酷事故時には周囲のステンレスなどと反応して通常より低温で溶け、酸化などでさまざまな化合物を形成する。福島第1原発の廃炉に向けて、制御棒の一部を取り出して状態を詳しく解析する必要があるが、有効な方法がなかった。

グループは、電子顕微鏡と、従来の分光器よりも高精度な「軟エックス線発光分光装置(SXES)」を組み合わせることで、制御棒の溶融状態を再現した1・5センチ幅のサンプルの状態の分析に成功した。ホウ素化合物の量や位置を詳しく知ることができた。

笠田准教授は「制御棒のホウ素の状態は、放出される放射性物質の種類や量に影響する可能性がある。今回の成果は、福島第1原発

前方後円墳の原型か？

橿原 弥生末の円形周溝墓



奈良県橿原市の瀬田遺跡で、弥生時代終末期(2世紀ころ)の前方後円形の円形周溝墓が見つかり、奈良文化財研究所が12日発表した。

の廃炉作業の事前評価に貢献できる」と話している。

(松尾浩道)

リニア中止求め 沿線住民提訴へ

JR東海が建設中のリニア中央新幹線に反対する市民団体が12日、東京都内で記者会見し、国を相手取り、2014年10月に出したリ

奈良県には、最・箸墓(ば)があの前段階(きむく)

ニア着工を求める訴裁へ起した。

市民団線沿線住民原告は東長野、隣1都6県に700し。原告団